

# 事務事業評価シート

(H.30)No.	1084	(H.29)No.	1084
-----------	------	-----------	------

事務事業名	環境対策一般経費		
担当部局名	担当室名	室長名	
地域環境部	環境対策室	海野 隆広	

会計区分	事業コード	253001
一般会計	(中事業名)※予算書事業名	
款 衛生費	環境対策費	
項 保健衛生費	(小事業名)	
目 環境対策費	環境対策一般経費	

## 1. 事務事業の位置付け

総合計画	政策	2	美しい自然に包まれ快適に暮らせるまち
	基本施策	1	良好な地域環境づくり
	施策	1	環境保全
重点プロジェクト			

## 2. 事務事業の概要

事業目的(めざす効果)
<p>大気や河川などの広い範囲から地域などの身近な範囲まで良好な生活環境を確保します。 また、市民への環境保全に対する意識の高揚を図ることで良好な環境づくりが期待できます。</p>

事業内容
<ul style="list-style-type: none"> <li>工場・事業所への公害防止関係法令や公害防止協定の遵守についての啓発</li> <li>市民、事業所、行政全体でCO2消費量の削減や省エネルギーの取組</li> <li>環境施策の推進・啓発の取組</li> <li>クリーン大作戦による環境美化活動</li> </ul>

## 3. 総合計画の目標達成に向けた主な事業の実績・計画

	H.29年度(事業量・取組実績)		H.30年度(事業量・取組計画)			
	主な事業の実績・計画	<ul style="list-style-type: none"> <li>交通騒音常時監視業務、大気水質等の環境調査 1,385千円</li> <li>急速充電器保守点検委託 431千円</li> <li>行事での啓発物の展示(比奈知ダム施設見学会・とれたて！なばり等)</li> <li>簡易水質調査(任意) 12回</li> <li>地球温暖化対策(庁舎窓グリーンカーテン設置、クールビズ・ウォームビズ取組実施)</li> <li>クリーン大作戦2017(6/4) 4,670人(82の地域・団体より)参加</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>交通騒音常時監視業務、大気水質等の環境調査</li> <li>急速充電器保守点検委託</li> <li>行事での啓発物の展示</li> <li>簡易水質調査(任意)</li> <li>地球温暖化対策(庁舎窓グリーンカーテン設置、クールビズ・ウォームビズ取組実施)</li> <li>クリーン大作戦</li> <li>快適環境審議会開催</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>交通騒音常時監視業務、大気水質等の環境調査</li> <li>急速充電器保守点検委託</li> <li>行事での啓発物の展示</li> <li>簡易水質調査(任意)</li> <li>地球温暖化対策(庁舎窓グリーンカーテン設置、クールビズ・ウォームビズ取組実施)</li> <li>クリーン大作戦</li> <li>快適環境審議会</li> </ul>	H.31年度(事業計画)	H.32年度(事業計画)

	H.29年度(決算見込)		H.30年度(作成時予算額)		H.31年度(計画予算)	H.32年度(計画予算)	H.33年度(計画予算)
	H.28繰越分	H.29現年分	H.29繰越分	H.30現年分			
①直接事業費		1,981千円		2,247千円	2,247千円	2,247千円	2,247千円
内訳(千円)	国・県支出金						
	地方債						
	その他(次世代自動車補助金 他)		703		935	935	935
一般財源	0	1,278	0	1,312	1,312	1,312	1,312
人工数	職員		1.58人	1.68人	1.68人	1.68人	1.68人
	臨時職員等		0.18人	0.18人	0.18人	0.18人	0.18人
②概算人件費	0千円	12,016千円	12,756千円	12,756千円	12,756千円	12,756千円	12,756千円
①+②総事業費	0千円	13,997千円	12,756千円	15,003千円	15,003千円	15,003千円	15,003千円

## 4. 担当室による事務事業の点検

考察(H.29年度の取組評価、課題、施策への貢献、市民との協働など)
<p>平成29年3月に策定した環境基本計画である第三次なばり快適環境プランに基づいた施策を推進しています。各担当部署からの進捗状況を審議会等で報告し、検証していきます。また、河川への油漏れ等の事故については、万が一発生した場合に備えて迅速な対応をとる体制を整えています。引き続き、毎月の河川の水質調査(任意)、その他環境状況の調査を実施し、監視をしていきます。例年の名張クリーン大作戦、市管理職美化行動等で地域づくり組織や市民公益活動団体等と協働して市内の環境美化を図っていきます。</p>

## 5. 今後の方向性(担当室による内部評価)

【選択肢】 継続(改善)、継続(現行)、継続(拡大)、継続(縮小)、統合(予定含む)、休止(予定含む)、廃止(予定含む)、事業完了(予定含む)	継続(拡大)
---	--------

今後の対応方針(課題解決への取組内容、具体的な見直し内容、継続の理由等)	6. 事務事業の取組に関する市の計画
<p>条例や関係法令の適正な運用及び公害防止協定の見直し等により、問題解決を図ります。第三次なばり快適環境プランの検証を行い、「目指す環境像」の実現に向けた取組を実施してまいります。地域づくり組織や市民公益活動団体等と協働した取組による環境美化を実施していきます。</p>	<p>第三次なばり快適環境プラン</p>